

大阪大学・金沢大学・浜松医科大学
連合小児発達学研究所教授会記録

日 時 平成23年10月6日(木) 午後4時1分～午後4時38分
場 所 各校講義室にて遠隔講義システムにより開催
出席者 (大阪校) 遠山研究科長、谷池副研究科長、井村教授、片山教授、中神教授、畑澤教授
(金沢校) 大井副研究科長、浅野教授、柴教授、小泉教授、東田教授、三邊教授、棟居教授
(浜松校) 武井副研究科長、杉山教授、鳥塚教授 (計16名)
欠席者 (大阪校) 大藪教授、永井教授、(浜松校) 尾内教授、森教授 (計4名)
[合計20名]
オブザーバー(千葉大学) 清水教授、(福井大学) 安倍教授、佐藤教授、友田教授

議 事

◇ 議事に先立ち、新任教授(棟居教授)の挨拶及び9月1日(木)開催の教授会記録の確認があった。

【協議事項】

1. 平成24年度研究生募集要項について

片山教授から、配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 奨学寄附金の受入れについて

研究科長から、配付資料により説明があり、審議の結果、一般の奨学寄附金1件の受入れを了承した。

【報告事項】

1. 兼任教員の変更について

研究科長から、配付資料により報告があった。

【その他】

1. 研究科名変更に伴う学年進行の取扱いについて

研究科長から、来年4月に予定している5大学連合化に伴う研究科名の変更は、「現研究科の廃止」と「新研究科の設置」を経た手続きとなったため、それぞれ別の教育課程が学年進行することとなり、在学学生は、来春以降も3大学連合大学院の学生として取り扱われ、次の入学者から5大学連合大学院の学生となる旨、説明があった。

2. 教務担当教員（千葉大学、福井大学）の選出について

研究科長から、来年度のシラバス等作成のため、両大学に教務担当教員の選出依頼が行われた。

※ 後日、各大学から次の者が選出された旨報告があった。

（千葉大学）中里准教授、（福井大学）安倍教授、友田教授

3. 国際障がい者ピアノフェスティバル（ピアノパラリンピック・アジア大会）の開催について

研究科長から、配付資料により標記事業が本研究科の後援にて開催される旨、説明があった。

4. 医学生物学の実験研究分野への外国人の入学試験と奨学金について

東田教授から、配付資料により説明があり、意見交換が行われ、今後、教務担当者会議にて検討を行うこととした。

◇ 閉会に際して、9月21日（水）に開催した福井大学大学院医学系研究科附属子どもの発達研究センターキックオフシンポジウムについて、佐藤教授から謝意が述べられた。

以上